

生涯教育研修会報告

公衆衛生事業部

【目的】

乳幼児の食について理解し実践力を身につけ、親としての育児力を身につけることができるよう支援できることを目的とする。

【開催日時、場所、参加者数】

日 時：平成 28 年 2 月 21 日 9：30～16：40

場 所：愛媛大学農学部 11 番教室

参加人数：延べ 70 名（1. 講義 23 名、2. 講義 26 名、3. 演習 21 名）

主 催：愛媛県栄養士会

【講義内容及び報告】

1. 講義（9：30～11：00）

講師：愛媛大学農学部 垣原 登志子先生 「事例報告の書き方」

和田理事の生涯教育の説明後、キャリアシートを使った事例報告の書き方の説明を受け、実際に記入を行ってみました。

2. 講義（11：10～12：40）

講師：松山東雲短期大学 名誉教授 小川 時江先生 「乳幼児の食」

乳幼児期の発達の特徴とその栄養、また食事面での問題とその対策についてお話いただきました。



3. 演習（13:30～16：40）

事例発表：

今治市役所健康推進課 小坂有希さん

「3歳児健診アンケート集計結果からみえてきたこと」

松前町役場健康課 和田暁子さん

「離乳食講習会におけるより細かな支援を目指して<わくわく離乳食スクール>」

内子町役場保健福祉課 中川涼香さん

「保育園で行う食育活動支援～食育実験教室の取り組み～」

コーディネーター：愛媛大学農学部 垣原 登志子先生



3市町の母子関連事業についての発表を受け講評をいただいた後、3グループに分かれ、各事業について課題調整・改善について、また後半は乳幼児の食について情報交換を行いました。参加者はPDCAサイクルを念頭においた事業の必要性の確認や、有意義な意見交換・情報交換の場となり、今後の業務に活かしたいと充実した様子でした。

報告者 越智 由佳